3人の議員が

代表質問は当初予算案を審議する会議で町長または教育委員会の施政方針および財政 一般にわたる事項を会派の代表が行う質問です。

※1人の持ち時間は45分、質問の回数は3回までとしています。

※会派は、政策を中心に考えの同じ議員で構成しており2人以上が属する会派が代表質問をするこ とができます。



QRコードをスマート フォンで読み取ると、 質問の動画をご覧い ただけます。

質 問 者 (登壇順)	質問事項(通告順)	掲載ページ
政策研究会紫波 熊 谷 育 子	○ 紫波中央駅東口の整備と周辺のまちづくりについて	P15
新政会細川久	○ 姉妹都市交流の進展について○ ふるさと納税の推進について○ 森林整備について○ 歴史文化を生かした観光について	P16
日本共産党紫波町議団 細 川 惠 一	○ 農業政策について ○ 有害鳥獣対策について	P16

考え方とスケジュールを住民に示せ

計画策定に当たり声を聞いていく

整備

の考え方とスケ

株式

会社と設計協議

ついて東日本旅客鉄道

中央駅東口整備に 令和6年度に紫波

に入る予定と聞くが、

ジュールは。



政策研究会紫波 くまがいいくこ

画策定する。 計画との整合を図り計 定める、「日詰西地区」、 町公民連携基本計画で 特性を生かしつつ既存 をつなぐ役割と地域の 考え方としては、 策定する予定であ 紫波中央駅前地区 日詰商店街地区 整備事業の計画を 6年度に都市基 り、

> 指針策定に向け 考えているか。 長期展望に立った た公共施設を目指 町民ニーズに応じ 対策をどのように 中央公民館の リニューアル 維 0)

か。 住民の声を聞いてい 策定に当たりワー クショップを行

意見を聞く予定はある ることや、 整備に考慮して 町 民 の



紫波中央駅正面





交流人口

観光事業創出に向け検討 滞在する人増やせ

相互に文化、産業、経 るのでは。 ズ市と交流している。 福島県古殿町、 交流人口の増加が図れ 済交流を図ることで、 トラリアサザンダウン 町は姉妹都市とし 東京都日野市 オース してい

問

みを進めてはどうか。 する人を増やす取り組 榜している。 「酒のまち」を標

|古殿町とは、産業 まつりへ特産品の

> 生かし交流を深めてい を寄せ合える関係を築 市の市民が相互に想い それぞれの魅力を る。 町と姉 力に溢れた観光資源と

歴史と文化を生か 町を訪れ滞在 していく。 向けた取り組みを検討 きる観光事業の創出に 捉える。 町内を堪能で

都市と農村を併せ持つ 神社仏閣などがある。 顕彰施設、 の景観は、十分に魅 内には歴史的遺産、 郷土芸能、

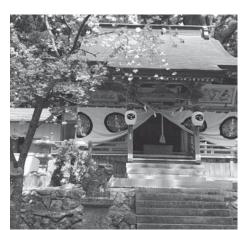


日本共産党紫波町議団 ほそかわけいいち



来ないでケロ

新政会 ほそかわ ひさし 細川 久 議員



の国際交流派遣を実施 ダウンズ市とは中学生 詰出身の巽聖歌

日野市とは、

日

との縁。

サザン (名誉

紫波町を楽しんでケロ 白山神社(赤沢)

地の10年後を示せ

炭業振興

と農地バンクの活用は

地域計画と農地バンクの活用が必要

きるのか。

発展を目指すことがで 域計画」が農業の維持

コストの削減が必要で 業所得の向上のために 地域計画の策定

地域おこし協力隊を環

一人配置するこ 対策をさら

けが目的ではない。 積と農業の規模拡大だ 大切であり、 全を考えていくことが 後の農村環境の保 地域計画は、 農地の集 10 農

> 事業の取り組みは。 これまで取り組ん の有害鳥獣対策

状を分析した時に 内の農地の担い手の に位置付けられた。 バンク事業が地域計画

地

現 町

活動支援の強化、 バイスの積極的な活用、 り組む。専門家のアド 新たに4つの事項に取 有害鳥獣対策のため、 促進と緩衝帯の整備促 への侵入防止柵の設置 有害鳥獣サポート隊の 地域ぐるみによる できた対策に加え 農地



求められている。

和7年3月までに 地域計画」が令

る。

6年度における町

ながるものと捉えて